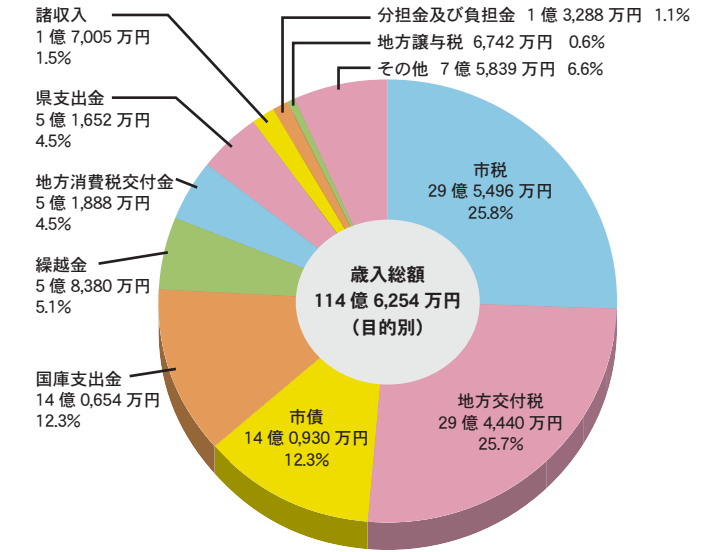
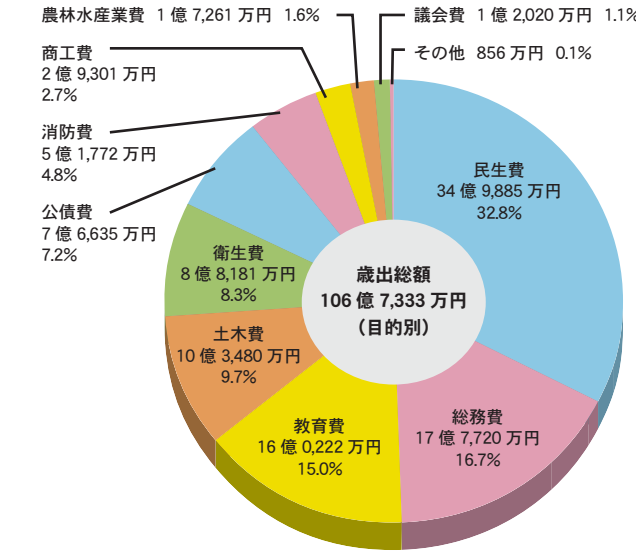
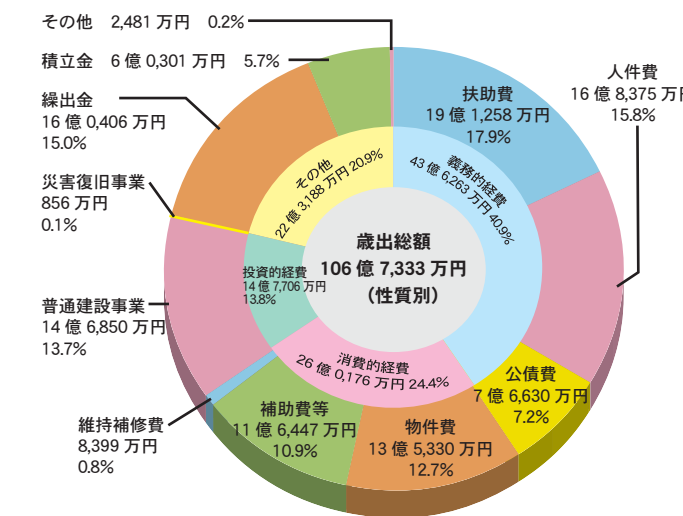
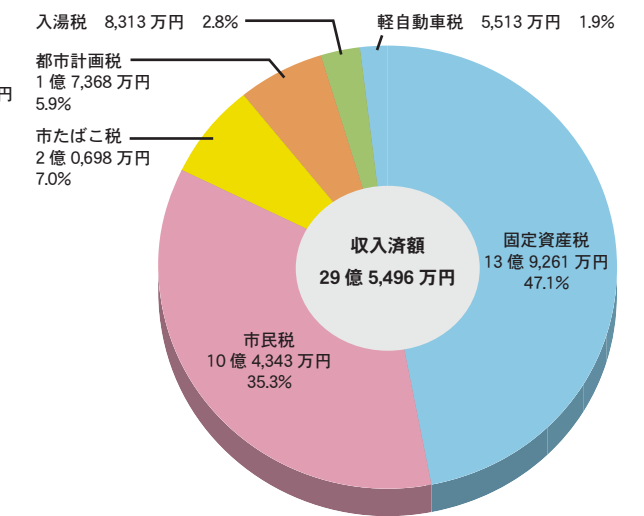


～下田市の財政事情を公表します～

●平成 27 年度一般会計の決算状況



●平成 27 年度市税収入の内訳



●人口と世帯数・市有財産の状況

人口と世帯数		市有財産	
人口	22,938 人	土地	3,902,683 m ²
(男)	11,043 人	建物	89,255 m ²
(女)	11,895 人	有価証券	220 万円
世帯	11,121 世帯	出資による権利	9 億 3,740 万円
		基金	18 億 4,480 万円

【平成 28 年 3 月 31 日現在】

市民の皆さんに市の財政状況をお知らせするため、毎年 6 月と 12 月に財政事情の公表をしています。

これは、皆さんの税金や国からの交付金がどのように使われているかを示す、下田市の家計簿とよべるものです。

平成 27 年度決算

一般会計

平成 27 年度は、歳入が約 114 億 6 千万円、歳出が約 106 億 7 千万円の決算となりました。繰越財源を除いた実質収支は約 7 億 2 千万円となり、実質収支から前年度繰越金を差し引き、財政調整基金の積立・取崩を加味した実質単年度収支では約 3 億 8 千万円の黒字となりました。

～平成 27 年度の主要事業～

○防災・災害対策事業
47 自主防災会での津波・土砂災害避難訓練、春日山遊歩道整備に伴う測量設計、寝姿橋耐震補強工事、下田中学校に太陽光発電蓄電システムを整備、自主防災会が整備する避難施設整備に対する補助。

○観光振興・経済活性化事業
外国語版の総合パンフレット、外国人旅行者向けおもてなし冊子の作成、観光情報多言語アプリの導入、プレミアム付旅行券・商品券発行事業、住宅リフォームへの助成、きんめがどくん事業、下田ブランド策定事業。

○人口減少対策事業
子育て支援アプリの導入、不妊療費の一部助成、道の駅及び市民文化会館に授乳スペースを設置、放課後児童クラブの対象を 6 年生まで拡大。

●市税の負担状況

市税項目	1 人あたり	1 世帯あたり
市民税	4 万 5,489 円	9 万 3,826 円
固定資産税	6 万 0,712 円	12 万 5,223 円
軽自動車税	2,404 円	4,958 円
市たばこ税	9,023 円	1 万 8,611 円
入湯税	3,624 円	7,475 円
都市計画税	7,572 円	1 万 5,617 円
合計	12 万 8,824 円	26 万 5,710 円

入湯税、都市計画税、地方消費税交付金の使途

市税のうち、目的税である都市計画税、入湯税及び、平成 26 年 4 月 1 日からの消費税率引き上げに伴う地方消費税交付金（社会保障財源化分）の使途について、お知らせします。

○入湯税

入湯税は、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設や消防活動並びに観光の振興（観光施設の整備を含む。）に要する費用に充てるための税です。

平成 27 年度の収入額は主に観光振興（観光施設整備を含む。）に充てられています。

入湯税充当事業区分	事業費	入湯税充当額	充当割合
環境衛生施設	8,116 万 9 千円	3,323 万 2 千円	42.7%
温泉施設	12 万 8 千円	5 万 5 千円	43.0%
消防施設	2,614 万 7 千円	1,116 万 6 千円	42.7%
観光振興 ※観光施設整備含む	1 億 0,008 万 9 千円	3,867 万 7 千円	42.7%
入湯税充当事業計	2 億 0,753 万 3 千円	8,313 万円	42.7%

○都市計画税

都市計画税は、都市計画事業・土地区画整理事業に要する費用に充てるための税です。平成 27 年度は主に街路や公園、下水道の整備、これらの事業を行うために借りた市債の償還に充てられています。

都市計画税充当事業区分	事業費	都市計画税充当額	充当割合
都市計画事業	497 万 3 千円	497 万 3 千円	100.0%
街路事業	139 万 5 千円	139 万 5 千円	100.0%
公園事業	3,217 万 5 千円	547 万 5 千円	100.0%
下水道事業(繰出金)	1 億 5,493 万 1 千円	4,650 万 8 千円	30.0%
その他	3 億 8,419 万 3 千円	1 億 1,532 万 8 千円	30.0%
都市計画税充当事業計	5 億 7,766 万 7 千円	1 億 7,367 万 9 千円	31.5%

○地方消費税交付金

消費税が平成 26 年 4 月 1 日に 5% から 8% に 3% 引き上げられたことに伴う、地方消費税交付金の増額分については、社会保障施策（社会福祉・社会保険・保健衛生）に要する経費の財源に充てること

となっております。

地方消費税交付金(社会保障財源分)充当事業区分	事業費	地方消費税交付金(社会保障財源分)充当額	充当割合
社会福祉	15 億 8,586 万 5 千円	7,340 万 3 千円	16.2%
社会保険	9 億 6,756 万 3 千円	1 億 2,383 万 2 千円	16.2%
保健衛生	9,831 万 4 千円	1,166 万 9 千円	16.2%
地方消費税交付金充当事業計	26 億 5,174 万 2 千円	2 億 0,890 万 4 千円	16.2%

市債の状況

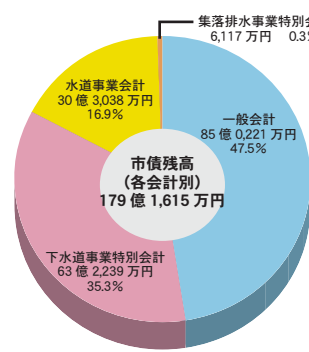
一般会計における平成 27 年度の市債借入額は、14 億 9 30 万円で、主に給食センター建設事業、第 2 分団第 3 部話所建設事業、白浜地区防災センター建設事業、中学校屋内運動場改修事業、下田中学校屋上改修事業、寝姿橋耐震補強事業などで、前年度に比べて 7 億 8,460 万円、12.5% の増となっております。

下田市は、平成 17 年度には約 23.6 億円の市債残高がありました。平成 27 年度末の市債残高は約 17.9 億円となり、市全体の借金は、平成 26 年度

特別会計名	予算額	収入済額	支出済額
稲穂財産区特別会計	182 万円	179 万円	43 万円
下田駅前広場整備事業特別会計	802 万円	781 万円	644 万円
公共用地取得特別会計	322 万円	321 万円	321 万円
国民健康保険事業特別会計	41 億 9,164 万円	42 億 3,400 万円	39 億 4,150 万円
介護保険特別会計	25 億 5,441 万円	24 億 6,566 万円	24 億 0,892 万円
後期高齢者医療特別会計	3 億 1,747 万円	3 億 1,358 万円	3 億 0,955 万円
集落排水事業特別会計	3,463 万円	3,441 万円	3,310 万円
下水道事業特別会計	12 億 0,767 万円	12 億 1,151 万円	11 億 6,825 万円

特別会計

○市債を市民一人に換算
一人当たり 78 万 1,069 円 ※前年に比べ、3 万 4,375 円増加しました。



末に比べて約 4 億円と若干増加しました。

水道事業会計

資本的収支(税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	1 億 6,400 万円	支出合計	4 億 7,458 万円
企業債	1 億 6,300 万円	建設改良費	2 億 4,492 万円
出資金	100 万円	企業債償還金	2 億 2,966 万円
負担金・その他	0 円	その他	0 円

収入が不足する 3 億 1,058 万円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,651 万円、当年度損益勘定留保資金 2 億 2,949 万円、減債積立金 6,458 万円にて補てんしました。

収益的収支(税込)			
項目	収入済額	項目	支出済額
収入合計	7 億 0,879 万円	支出合計	6 億 2,309 万円
営業収益	6 億 7,788 万円	営業費用	5 億 1,819 万円
営業外収益	3,091 万円	営業外費用	1 億 0,490 万円
特別利益	0 円	特別損失	0 円

平成 27 年度下田市水道事業会計は、8,570 万円の黒字となり、当期純利益(税抜)は、6,831 万円となりました。